2012 年 8 月 23 日

関係各位

会社名：三井物産株式会社
代表者名：代表取締役社長　飯島彰己
（コード番号：8031）
本社所在地：東京都千代田区大手町
一丁目 2 番 1 号

チリ国コデルコ社との融資契約締結ならびに戦略提携について

三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：飯島彰己、以下「当社」）は、Corporación Nacional del Cobre de Chile（以下「コデルコ社」）と戦略提携契約を締結し、また、Anglo American Sur S.A.（Anglo American plc.の子会社、以下「アングロスール社」）株式取得のための融資契約を締結するとともに、アングロスール社の株式 29.5%を共同保有することに合意しましたので、その概要につき以下の通り、お知らせいたします。

尚、銅長期売買契約、戦略提携の内容、本取引の意義については、添付コデルコ社との共同リリース文をご参照願います。

1. 融資契約

当社または当社の子会社は、コデルコ社またはその子会社に対し、アングロスール社株式取得のために 19 億米ドル（融資に係わる諸費用を含む）の短期つなぎ融資（融資期間 3 か月）を行います。さらに、当該融資の返済時に、当社より、短期つなぎ融資の一部についてアングロスール社株式を共同保有する当社とコデルコ社とのジョイントベンチャーである Inversiones Mineras Acrux SpA（以下「Acrux 社」）の株式 15.25%をもって返済し、短期つなぎ融資残債務(9 億米ドル)については、貸付期間 20 年間の融資契約に転換する新融資契約を提案することができ、コデルコ社は、その提案を受諾するか否かの決定権限を保有しています。上述提案が受諾されない場合には、短期つなぎ融資は自動的に 7.5 年の長期融資に切り替わります。

2. 株式共同保有

当社及びコデルコ社は、アングロスール社の株式29.5%をAcrux社を通じて共同保有する旨合意しました。当社は、Acrux 社による第三者割当増資を 11 億米ドルで引き受け、Acrux 社株式の 17%を保有することとなる予定です。

尚、2013 年 3 月期の当社連結業績への影響は精査中です。

以　上

添付：コデルコ社との共同リリース「コデルコ社及び三井物産は、アングロスール社株式の 29.5%を保有するため、合弁会社を設立」

本件に関する問合せ先:三井物産(株)
IR 部　　TEL:03(3285)7910
広報部報道室　　TEL:03(3285)6645

ご注意:

本発表資料には、将来に関する記述が含まれています。こうした記述は、現時点で当社が入手している情報を踏まえた仮定、予期及び見解に基づくものであり、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包するものです。かかるリスク、不確実性及びその他の要素によって、当社の実際の業績、財政状況またはキャッシュ・フローが、こうした将来に関する記述とは大きく異なる可能性があります。こうしたリスク、不確実性その他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、四半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。また、本発表資料は、上記事実の発表を目的として作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。

＊参考和訳；英文と翻訳内容に齟齬等がある場合には英文が優先します。

長期的な包括的戦略提携の構築：

コデルコ社及び三井物産は、アングロスール社株式の29.5%を保有するため、合弁会社を設立

- コデルコ社が 83%・三井物産が 17%出資する合弁会社は、世界最大級の銅鉱山を保有するアングロスール社の第二位の株主となります。

- コデルコ社と三井物産は包括的戦略提携に合意し、今後、両社共同で国際展開を含めた新規ビジネス構築を目指します。

サンティアゴ・チリ, 2012 年 8 月 23 日
三井物産株式会社（以下「三井」）と Corporatión Nacional del Cobre de Chile (以下「コデルコ社」) は合弁会社を設立し、世界最大級の銅鉱山を保有する Anglo American Sur S.A.（以下「アングロスール社」）の株式を取得することに合意しました。又、三井とコデルコ社は包括的戦略提携を構築し、金属資源及びその関連ビジネスを両社共同で国際的に推進していくことにも合意しました。本戦略提携は今後長きに亘る両社の友好関係の礎となるものと考えています。

三井はコデルコ社に対し、アングロスール社株式 24.5%取得の為の 18.63 億米ドル（融資に係わる諸費用を含む）の短期つなぎ融資を提供します。

三井とコデルコ社は合弁会社を通じてアングロスール社株式の 29.5%を保有し、アングロスール社の第二位の株主となります。コデルコは合弁会社に対して 24.5%のアングロスール社株式を拠出し、また、合弁会社は三井による 11 億米ドルの出資金をもって、アングロスール社株式 5%を追加取得します。合弁会社への出資比率は、コデルコ社 83%、三井 17%となります。

三井・コデルコ社間の本融資は、コデルコ社の借入能力には影響は及ぼさず、コデルコ社が各部署や鉱山において引き続き投資を行うことを阻害するものではありません。

本融資契約に基づき、三井はコデルコ社に対して有利な条件での借換融資を提案することができ、コデルコ社がその提案を受諾した場合には、三井は合弁会社の株式 15.25％を追加取得する権利を取得します。

さらに、三井とコデルコ社は包括的な戦略提携を構築することに合意し、三井はコデルコ社による国際展開を支援すると共に、リチウム・モリブデン・硫黄等の分野のほか、関連ビジネスである鉱山機器の供給等の広範囲な分野におけるビジネスの共同推進を目指します。
加えて、三井はアングロスール社の生産する銅の 29.5％を引き取り、その全量を販売する権利を保有します。

コデルコ社にとって、多角的な分野においてビジネスの知見を有する三井との包括的戦略提携は、今後の成長戦略において非常に重要な意義を持ちます。特に三井の有する全世界ネットワークはコデルコ社が重要視する国際展開に大きく寄与します。同様に、三井にとってコデルコ社との関係構築は長年に亘り培ってきたチリ国との関係を更に発展せしめるものであり、三井はコデルコ社の展開する様々なビジネスを全力で支援していきます。

「コデルコ社、そしてチリ国にとって三井との戦略提携は誇らしい出来事です。三井は昨年の融資契約締結以降、一貫してチリ国を支えてきてくれた、誠実、真摯、公明正大なパートナーです。コデルコ社は三井からの戦略面・財務面におけるサポートを得ながら、鉱山業界における不動の地位を確固たるものにしていきます。三井との戦略提携において、アングロスール社株式の共同取得はほんの第一歩に過ぎず、今後三井と共に様々な分野で成長戦略を描いていきたいと考えています。この関係は長きにわたり続いていくものです。」コデルコ社 Executive President, Thomas Keller

「今般、世界最大の銅生産会社たるコデルコ社との戦略提携を果たせたことは大変な名誉です。我々を温かく迎え、強固なる信頼・友情を培う事が出来たチリ国の人々の、発展と成長に貢献していくことが、三井にとっての使命であると考えています。三井は強いコミットメントを持ち、コデルコ社との戦略提携において様々なビジネスを創造していきたいと思っています。」三井物産株式会社社長　飯島彰己

＊＊＊＊＊

コデルコはチリに本社を置く世界最大の銅生産会社であり、2011 年には、エル・アブラ鉱山における生産を含め、1,796,000 トン（世界総生産の 11%）の銅を生産しました。同社は、モリブデンの生産でも世界有数の会社であり、2011 年には 23,098 トンを生産しています。コデルコは 100%国営企業であり、世界最大の銅埋蔵量を有しています。コデルコの 2011 年の売上高は 175.15 億米ドルでした。
www.codelco.com

三井物産株式会社（三井）は世界でも最も多様かつ包括的な事業分野を有する物流・投資・サービス提供企業の一つであり、2012 年 8 月現在 68 か国に 154 の営業拠点を有しています。これらの営業拠点、ネットワーク、情報力を活かし、製品の販売や物流及び金融サービスから鉄鋼製品、金属資源、プロジェクト、自動車・建機事業、船舶・航空、化学品、エネルギー、食糧、食品事業、コンシューマーサービス、情報産業、金融新事業推進、物流の各分野における国際的なプロジェクト案件等まで多面的に事業展開しています。三井はグローバルな事業革新に取り組んでいます。
http://www.mitsui.com/jp/